

図書館だより

97



西東京市図書館キャラクター
西都右京くん

西東京市
のことで

お探し物は**地域・行政資料室**まで

今の西東京市から昔の田無村と保谷村まで一。西東京市を知るために役立つ資料を幅広く収集し、みなさんの調べもののお手伝いをする「地域・行政資料室」。

今回は所蔵資料の中から、みなさんによく利用されているものを紹介します！



地域・行政資料
サービスのページ

地域・行政資料とは？

本や雑誌、各種発行物、パンフレット、地図、写真、新聞記事など様々な種類の資料があります。

資料は市内全図書館の「地域・行政資料コーナー」で借りられるほか、中央図書館2階の「地域・行政資料室」で閲覧できます。

地域・行政資料の一部を紹介します！

写真



田無駅北口駅前通り商店街(1980年)



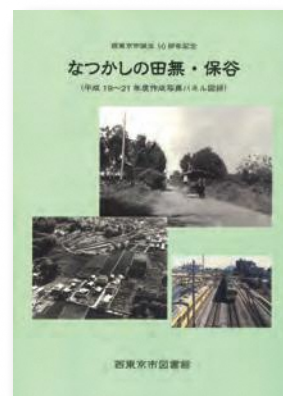
谷戸新道 谷戸イチョウ公園付近(1991年)

古くは明治から現代まで、市内の風景を映した写真が多く保管されています。それぞれの写真には、当時の町並みや商店、建物や道、鉄道、学校や行事、暮らしの様子などが映し出されており、当時の事を思い出したり、新たに知ったりすることができる貴重な記録です。

写真の一部は、冊子『なつかしの田無・保谷』や図書館HPからご覧になれます。



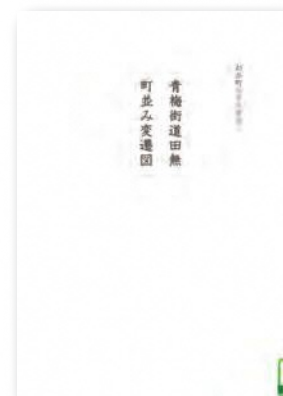
◀写真で見る西東京市



地図・航空写真



標高や地形の起伏、河川や道路、建物などを精細に表現した「地形図」や建物名や居住者名が掲載されている「住宅地図」など、様々な種類・年代の地図や「航空写真」があります。「ここには昔なにがあったんだろう？」そんな疑問も、地図を比べてみることで分かります。



『青梅街道田無 町並み変遷図』(近辻喜一／著)
青梅街道(主に旧田無市の範囲)沿いの家や店などの
変遷を、江戸～平成まで、7つの時代に分けて掲載。

令和6年度図書館協議会報告

会議を6回、視察研修を1回実施しました。

令和5年度西東京市図書館事業評価の2次評価を行いました。

視察研修では、令和2年3月に開館した昭島市民図書館（アキシマエンス）を訪れ、施設見学とともに、詳しい説明を伺いました。

令和5年度西東京市図書館事業評価 図書館協議会による2次評価のコメントの一部

全文は、図書館内の掲示と図書館ホームページでご覧ください。

- ★収集、利用、保存というサイクルのなかで、保存機能が弱いと考えます。新しい保存スペースの確保を検討していただきたい。
- ★資料の活用のため宅配サービスや各種講演会、ワークショップなどを実施しそれに伴う苦勞、困難もあったと推察されますが、精一杯知恵を出して事業を行っていると評価します。
- ★「縁」コレクションについては、館内でももう少しわかりやすい（目立つような）展示を工夫できるのではないかと思います。
- ★子ども電子図書館については、サービスの定着に向けた継続的な工夫をするとともに、紙媒体の利用とのバランスを考え、総合的な読書活動向上に資することを望みます。また、電子書籍の子どもへの提供には、それぞれの発達段階を考慮する必要があると考えます。
- ★地域に根ざした図書館として、市内の大学や小中学校、市民や団体と連携し、図書館事業の拡充を進めることが出来ていると評価します。
- ★図書館ならではの長期的視点と市民に信頼される図書館運営を今後も責任を持って続けていただきたいと考えます。

第28回 図書館を使った調べる学習コンクール 全国コンクールの結果発表！

前号で紹介しました「第2回 西東京市図書館を使った調べる学習コンクール」教育長賞及び優秀賞受賞の作品が、全国コンクールにおいて、以下のとおり入選いたしました。おめでとうございます！

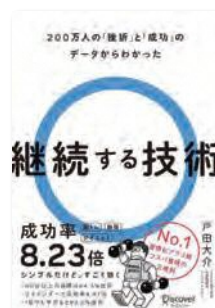
佳作

- | | |
|--|--|
| ● 本町小学校5年 喜多野桃妃さん
「幸せて何？」 | ● 本町小学校5年 早坂詠太さん
「家康 世わたりのなぞを追って」 |
| ● 本町小学校6年 久保田結月さん
「野生のメダカはどうしているの？」 | ● 本町小学校6年 波多菜々美さん
「心理学をつかって自分を知ろう！」 |
| ● 碧山小学校6年 廣田結佳さん
「なぜ海には多様な生物がいるのか？」 | ● 明保中学校2年 藤井凜奈さん
「意外と身近！？ 宇宙食」 |

心機一転

この春、何をスタートしよう?!

趣味や勉強はいつ始めても良いものですが、この春、気持ちも新たに何か始めたり、学んだりしてみませんか? ！
新しい季節におすすめの気軽に読める趣味や簡単な教養の本などををご紹介します。



心地よく暮らす片づけ・収納
ー忙しい人のための家事ラク&時短を叶える収納術ー

えり／著

エクスナレッジ 2021年12月

忙しくて・面倒で・子どもがいて・部屋をキレイに保つのは難しい…。そんな方でもラクにキレイを保つアイデアを紹介。

カメラのきほん練習帳
ー今度こそスッキリわかる!ー

松本茜／著

永岡書店 2020年11月

カメラは同時にやることや見るポイントが多いものですが「絞り」「露出」「視点」の3つだけを見るという斬新な基本書。

1日5分ではじめるエレキギター超入門
ー弾けるようになるための3か月プラン!ー

ROLLY／著 四月朔日義昭／監修

アルファノート 2023年7月

1日約5分でできる、狙いを絞った練習メニューで効率的に上達を目指す、堅実な入門書です。

継続する技術
ー200万人の「挫折」と「成功」のデータからわかったー

戸田大介／著

ディスカヴァー・トゥエンティワン 2024年10月

1月に立てた目標が気づけばグダグダ…だじょうぶ、そんな自分を責めずに、続けるコツを知って何度でも再トライ!

シン・短歌入門

笹公人／著

NHK出版 2023年12月

道具も場所も不要の、31文字の広大な世界へ。ユーモラスなQ&Aで、一歩ずつ作歌の道を学んでいけます。

飲まない生き方ソバキュリアス

ルビー・ウォリントン／著 永井二葉／訳

方丈社 2021年11月

何かを「やめる」のも新しいスタート。お酒を飲まない!と決めたら、どんな世界がみえてくるのでしょうか。

カラダを整えるセルフケアストレッチ&エクササイズ
ー運動を始める人が最初に読むストレッチの教科書ー

澤渡知宏／著

ベースボール・マガジン社 2024年2月

運動を始めたい!でもその前に…。無理なく効率よくストレッチを行うために、写真でわかりやすく紹介。

はじめてでも絶対わかる麻雀
ー点数計算もすぐわかる!ー

日本プロ麻雀連盟／監修

新星出版社 2022年7月

脳によいと、子どもからシニアまで注目されている麻雀。チェックテストでアガリも簡単に学べる!

栄養学
サクッとわかる ビジネス教養

飯田薫子／監修

新星出版社 2023年10月

からだも心も元気で春を迎えるために「栄養」をサクッと学びませんか。人との会話のちょっとした話題にもなります。

新聞記事



西東京市や市に関係する事柄や人物についての新聞記事を切り抜き、電子化して、検索できるようにデータベース化しています。

西東京市の
新聞記事検索はこちら▶



切り抜きは、職員による手作業。
毎日、対象の新聞すべてに目を通して、
細かな記事も、漏らさず切り抜きます。



縁（ゆかり）・その他



西東京市出身や在住など、市に縁のある方の著作や関連資料を収集しています。詩人・茨木のり子さんや、児童文学作家・寺村輝夫さんなどたくさんの方がいらっしゃいます。

その他にも、西東京市が舞台となった文学作品や市内のお店が掲載されている本やリーフレットなども収集しています。



「縁」の著者は、冊子『縁』や
図書館HPでご覧いただけます▶



図書館からのお知らせ

講演会動画公開中！

昨年の夏に開催した講演会
「刀・鉄砲と農民たちの幕末－
150年前の田無・保谷－」
(講師：行田健晃さん)の動画を
公開しています！



「西東京市デジタルアーカイブ」ご活用ください！

田無・保谷の明治時代の絵
図や、下野谷遺跡出土品の3D
画像などの歴史資料、紙芝居
などをデジタル化して公開し
ています。



小さなアーティスト



魔女の作ったらくえん

向台小学校 4年

昨年12月半ばに右腰から脚にかけ突然の激痛が走り、昼も夜もおさまらず立つこと歩くことかなわず、1週間は這ってトイレに行くありさまでした。市より車椅子をお借りして整体院に通いましたが激痛はおさまらず、脚は痺れます。坐骨神経痛との診断でした。年明けてやっとよろよろしながら杖をつき歩く練習開始。距離を伸ばして駅前商店街でお団子を買ひ、柳沢図書館で一休みさせていただき新聞雑誌を読む。これを毎日のスケジュールにしております。

文藝春秋2025年2月号にて山崎努さんの「食道癌体験報告 生存率15%からの生還」を読み、早速司書の方に依頼して彼の最新エッセイ『「俳優」の肩越しに』を他館から取り寄せていただきました。「家の生活はどん底ではしゃいでいる事態ではないにも関わらず、僕はあの頃浮かれていた。桃太郎の桃

のように、どんぶらこと流れに身を任せるしかない。まあなんとかなるだろう。【山崎努『「俳優」の肩越しに[どんぶらこ]』より要約】

山崎努さんは若い時よりの大ファンで、彼が出演する作品はまず面白く、「天国と地獄」や「お葬式」、「モリのいる場所」などワクワク、ドキドキ、ワハハ、ジーンでした。彼の自伝エッセイは素晴らしく、まるで1コマ、1シーン、登場する人物は今ある様に空気感漂わせ一気読み。特に出会った人々への友情や感謝にあふれ、情熱とあたたかさで満ちていて繰

り返し読みました。そして [どんぶらこ]。今も未来もいろいろあってもまあなんとかなるだろう。のお言葉に勇気をいただきました。

本は紙をめくりながら作者の心情・感情・メッセージが強く長く読み手の心に残ります。なぜだろう。それが読書の魅力ですね。

利用者エッセイ

わたしと図書館

原 のり子